

大蔵中だより



2号(令和5年4月14日)

北九州市立大蔵中学校長 古閑 明子

校訓

自律 自ら考えて判断し、責任をもって行動しよう

創造 自分の力を信じ、新しいものを生み出そう

奉仕 勤労を喜び、社会のために役立つ人になろう

◆ [目的] をもって、[目標] をたてて、[努力] しよう

皆さんが将来活躍する社会は、現在のコンピュータが普及した情報社会を“超える”、IoTやAI、ロボットや自動走行車、イノベーション等による《超スマート社会》だと言われています。同時に、ウイルスの蔓延や相次ぐ自然災害など、《予測することが難しい時代》とも言われています。

「そのような社会的変化を乗り越え、たくましく活躍して

ほしい」という願いをこめて、【豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる】という将来の皆さんの姿を、本校学校教育活動の[目的]しました。そして、その達成のために、【校訓「自律 創造 奉仕」の精神をもとに、自分と仲間を大切に、一つ一つのことを意識して行動する生徒の育成】という[目標]を設定しました。

その目標の達成のために、先生達は、授業をはじめ学校生活のそれぞれの場面で、皆さんが安心して活動し、成果を得られるようにと、日々、研修したり、話し合ったりしていきます。そして、皆さんの「頑張り」を認めたり、可能性を引き出したりすることに努め、その成長を共に喜ぶ教職員集団でありたいと考えています。教育にかける情熱と愛情をもって、環境の変化を前向きに受け止め、語り合い、助け合って、一致団結して、皆さんの教育に携わっていきます。

皆さんは、学習面においては、将来の「なりたい自分」の姿を[目的]として、ステップごとに[目標]を立てて、その達成に向けて、自ら学び、[努力]を続けましょう。

授業では、1時間の目標である『めあて』を意識して、学習活動に取り組むことが大切です。そうすることで、「わかった!」「できた!」を実感できるからです。そして、実感した「わかった!」「できた!」を自分のものとする意識を、家庭学習に取り組んでください。〈いつ〉〈何を〉〈どのように〉を決めて、日々、凡事徹底しましょう。

そして、生活面においては、「社会の一員としての自分の役割や責任の自覚が芽生えてくる」中学生の時期に、学級活動・係活動・生徒会活動・部活動など、それぞれの場面で、[目標]を立てて主体的に取り組み、自分のよさや可能性を認識してほしいと思います。同時に、仲間や先輩・後輩の良さや個性を認め、尊重してほしいと思います。そのために、「自分から気持ちのいい挨拶する」ことを心がけ、「ありがとう」という感謝の気持ちをもつことと、失敗したときは「ごめんなさい」と反省することに努めましょう。そうすることで、中学卒業後の進路を自分の意思と責任で決定することができます。「生涯をかけて自己実現を目指そう」という[目的]をもって、活動や行事の1つ1つに主体的に取り組んでいきましょう。

